

会 議 録

| | |
|------------------|--|
| 会 議 の 名 称 | 平成22年度行田市武蔵水路改築促進委員会 |
| 開 催 日 時 | 平成22年10月28日(木) 開会：午前10時・閉会：午前11時50分 |
| 開 催 場 所 | 行田市産業文化会館 第2会議室 |
| 出席者(委員) 氏 名 | ・別紙委員名簿のとおり ・建設部長 鎌田 裕 ・武蔵水路改築建設所塚本副所長、中原課長、石井課長、今主幹 ・傍聴者 中西 博之、関 正寿 |
| 欠席者(委員) 氏 名 | 栗原 子雄 |
| 事 務 局 | 建設部次長兼管理課長：小林 敏信 副参事：小管 秀行 管理課主幹：野辺 博彦 |
| 会 議 内 容 | ①武蔵水路改築事業の現状について ②武蔵水路改築事業の今後について ③その他 |
| 会 議 資 料 | (資料名・概要等) ・平成22年度行田市武蔵水路改築促進委員会次第 ・行田市武蔵水路改築促進委員名簿 ・武蔵水路改築事業について ・武蔵水路周辺整備に係る住民参加会議第2回会議結果速報 |
| そ の 他 必 要 事 項 | |

| 発 言 者 | 会議の経過（議題・発言内容・結論等） |
|------------|---|
| 事務局 | <p>【開会】 委員 2 名の任期が満了となっているので、委嘱状の交付を行う。</p> |
| 部長 | <p>【委嘱状交付】 中村博行氏、栗藤章氏 2 名の委員に、市長代理で建設部長から委嘱状を手渡す。</p> |
| 委員長 事務局 | <p>【委員長あいさつ】 委員会要綱第 5 条第 2 項により、会議の議長を野口委員長にお願いする。</p> |
| 議長 | <p>それでは、議事に入るので、会議が円滑に進行できるよう、ご協力のほどよろしくお願いします。 なお、質問は議題の 3 番までが終了したら、一括で受けたいと思うのでよろしくお願いします。 議題（1）「武蔵水路改築事業の現状」について、議題（2）「武蔵水路改築事業の今後」について、関連があるので武蔵水路改築建設所塚本副所長から説明をお願いします。</p> |
| 副所長 | <p>塚本副所長が「武蔵水路改築事業について」の資料及びスライドにより、「武蔵水路の現状」及び「武蔵水路の今後」について 30 分間程度説明する。</p> |
| 議長 | <p>次に、議題（3）その他について、事務局であったらお願いします。</p> |
| 事務局 | <p>武蔵水路上流部改築工事が着工されたことから、今後、当委員会としては、工事の進捗状況を見ながら現場視察を実施したいと考えている。</p> |
| 議長 | <p>以上で本日の議題についての説明は、全て終了した。 いままでの説明に対し、何か質問等あるか。</p> |
| 委員 | <p>7 点ほど質問がある。①ワーキンググループのあり方、取り扱いについてである。②武蔵水路沿線住民以外の意見、要望の取りまとめはどうなっているのか。③情報の共有化は重要であるが、行田市内 3 つのワーキンググループで出された意見調整はどう図るのか。④武蔵水路の利活用については、まちづくりの一環として景観等を含め、専門家の意見を聴いたらどうか。⑤河川指定の時期の確認である。⑥ワーキンググループの進捗と工事の進め方、考え方について聞かせてもらいたい。⑦一般市民に対して積極的な情報提供をお願いします。</p> |
| 副所長 | <p>1 点目から、順次お答えする。①「ワーキンググループのあり方、取り扱いはどうなのか」であるが、住民参加会議各ワーキングにて了解をいただきながら進めさせていただいている。また、</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>ワーキンググループは、「武蔵水路周辺整備に係る住民参加会議設置規約（案）に基づき進行している。②「沿線住民以外の意見、要望の取りまとめ」についてであるが、行田市役所及び各公民館への意見箱の設置やHPにて随時、受付けている。また、寄せられた意見については、各ワーキングで照会させていただいている。③「3つのワーキンググループの意見調整」については、今後、合同のワーキンググループを開催して調整を図るほか、市の意見も取りまとめたうえ、最終案とする予定である。④「専門家の意見を聴いたらどうか」については、現時点で専門家を入れての会議は考えていない。なお、古墳公園付近については、現在、埼玉県がさきたま古墳周辺の公園整備は委員会形式で景観設計を実施しており、可能な範囲で調整を行っていく予定である。⑤「河川指定の時期」については、国土交通省により改築工事完了後の平成28年4月に予定されている。⑥「ワーキンググループの進捗と工事の進め方、考え方」については、現在、ワーキンググループの進捗は約2ヶ月ほど遅れているが、ワーキンググループの意見は、設計変更等で対応し工事に反映させて行く。⑦「一般市民に対しての積極的な情報提供」については、HPや市の広報誌、自治会回覧版等の活用により、改築事業の状況等について広報を行っていく。</p> |
| 委員 | <p>1点目に関して、規約（案）のまま終らないようにしてほしい。2点目に関して、沿線住民以外の市民の声を聞く場を設けてもらいたい。4点目に関して、古墳公園を世界遺産にとの動きもあるので是非、専門家を入れての議論をお願いしたい。5点目に関して、河川という位置付けでは、固定資産税を賦課できないこととなる。意見としておく。</p> |
| 委員 | <p>住民参加ではない。住民は反対している。武蔵水路改築には絶対反対だ。武蔵水路は撤去し、促進委員会も不要だ。過去の水害に機構（当時の公団）はお金を払っていない。（武蔵水路改築反対ののぼり旗を広げ改築反対を唱える。）</p> |
| 委員 | <p>要約すると武蔵水路から市は何も恩恵を受けていないことが問題。今後、武蔵水路が原因の水害が発生した場合の補償を約束してもらいたい。</p> |
| 副所長 | <p>今回の改築事業では内水排除が正式に位置づけられており、機能も強化されることから内水被害に対する安全性は向上する。機構としては、マイナスイメージを払拭するよう努力して参りたい。</p> |
| 委員 | <p>何点か質問する。①会議の際は、資料を事前に配布してもらいたい。②会議の約2ヵ月の遅れの理由と工事の関係について。③ワーキンググループの意見で、◎○△×印の標記は、見直した</p> |

| | |
|-----------|--|
| 副所長 | <p>方が良い。また、×印の対応はどうするのか。例えば、忍川への還流水等。④ワーキンググループで、傍聴者の意見をその場で述べさせる機会や意見を求めるべきと思うがどうか。</p> <p>①「事前の資料配布」については、資料は時間の関係もあり事前にお渡しすることが出来ないが、事前配布が可能となれば行いたい。②「ワーキンググループの遅れと工事の関係」だが、当初予定に比べ実際に会議を設定していく中で調整等もあり遅れてきたものである。ワーキングで決定したことは、工事に確実に間に合わせる。③「印の標記」であるが、ワーキング対象外の要望については回答ができないことから、別途、地域の方々には説明させていただきたい。×印の要望については、例えば忍川還流や武蔵水路の水利用については、これまでも武蔵水路改築連絡協議会を通して要望いただいているが、改築事業の対象外であるため、機構として対応できないことをご理解いただきたい。なお、忍川還流についてはこれまでも関係機関へは伝えている。④「ワーキンググループでの傍聴者の扱い」については、その場では、時間の制約もあり、また、收拾が付かなくなることも考えられるので、別途、ペーパーで提出していただいている。</p> |
| 委員 | <p>③の関係機関への働きかけについては、経緯を報告してもらいたい。④「ワーキンググループでの傍聴者の扱い」については、意見が出ることは関心があり良いことである。傍聴者の声は住民参加会議の場で直に聞いていただきたい。</p> |
| 副所長 委員 | <p>経緯を報告するようする。</p> <p>内水排除対策は当たり前前に実施すべきであり、その他行田市に対して、どういうメリットがあるかである。機構には余剰金が約1,000億円あるとのこと、そのお金を行田・鴻巣に水路の通行料として還元することを考えてほしい。水利権は市にないというが、火災等緊急時には水路の水を使ってもいいのではないか。</p> |
| 副所長 委員 | <p>火災時は、利用可能である。</p> <p>①「事業の今後について」取りまとめた資料を作り、市民に周知してもらいたい。また、沿線以外の住民の意見を聴く場を設ける意向はあるか。②事業計画の中で東京都や埼玉県にその重要性をPRしてもらいたい。</p> |
| 副所長 | <p>①「市民への周知」については、HP、回覧、市報等を活用し情報発信していきたい。②「東京都、埼玉県へのPR」については、年に数回、関係者に視察に来てもらっている。また、広くPRできるようにしたい。</p> |
| 議長 | <p>まとめとして、①×印のもので、水資源機構で対応できないのなら、どこで対応してくれるのか。また、どうすれば実現できる</p> |

のか、機構としても考えていただき協力してもらいたい。②水害が起きた場合を想定し、取扱（具体操作運用）をどうするのか調整いただきたい。武蔵水路を原因とする水害が発生した場合の補償を明確にし、できたら文書にしてもらいたい。③カーブで交通渋滞が発生するので改善できないか検討してもらいたい。④農作物に影響しない範囲で街灯を設置できないか検討してもらいたい。⑤余剰金の一部を、地元に戻元してもらいたい。

以上で、議題が全て終了した。これをもって、議長の職をとかせていただく。

【閉会】